

地域おこし協力隊通信

地域おこし協力隊制度を導入し、5年目となりました。令和3年度に2名、令和4年度に1名が任期を満了しました。

今年度は2名が引き続き活動します。詳しい活動内容については、市のホームページや各隊員のソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）などで随時、お知らせしていきます。

地域おこし協力隊とは

人口減少や高齢化等の進行する地域に都市部の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行うことで、地域の活性化を図る制度です。

公民連携による地域の賑わいづくり担当



すずき ゆうま
鈴木 祐磨

みなさんこんにちは！ 協力隊の鈴木です。

出身の千葉県から下野市に移り住んで、今年度で3年。そろそろ、下野市を第二の地元と呼びたいな、なんて思っています。今年度は、昨年度に引き続き、まちとひとつをつなげる場「シモツケ大学」の運営や、地域と高校生をつなげるワークショップの運営に取り組んでいきます。

地域の方々と新たに立ち上げた「NPO法人 青二才」の運営も進めていきます。若者世代が輝く機会をどれだけつくっていくか。どれだけ多くの方々を巻き込んでいけるかが今年度の目標です。ぜひ地域の方々と一緒に活動できたらと思っています。お力をお貸しください。

協力隊は任期がありますが、卒業後も下野市で暮らしていく予定です。今年度も、そしてこれからも皆さまどうぞよろしくお願いいたします！

移住定住促進・関係人口創出担当

ほざわ みゆき
保澤 美幸



下野市の地域おこし協力隊となり1年半が過ぎました。全国的に移住への関心が高まる中、移住イベントにも下野市として3回出展し、多数の相談を受け付けました。移住相談窓口への相談も増え、市内の施設などを実際に巡るオーダーメイドツアーにも申し込みが数組あり、安心して暮らせる下野市を紹介させていただきました。

また、昨年度より市民活動センター内に移住定住相談窓口を設置し、窓口の存在を市民の皆さまにも知っていただけるよう、センター内で移住者交流会やベビーマッサージ体験交流会を開催し、好評です。市外の方に向けてはオンライン交流会やバスツアーを開催し、親子連れの東京在住の方が多く参加されました。引き続き、かんぴょう日本一の下野市をPRし、多くの方に下野市へ移住していただけるような活動と、移住してきた方にも暮らしやすい下野市となるよう耳を傾けて行きたいと思っています。皆さま、今年度もよろしくお願いいたします。

4月中の活動予定

ベビーマッサージ体験交流会

■日時 4月25日(火) 午前10時～11時

■場所 市民活動センター

令和4年度活動報告会 動画掲載中

3月14日に開催した活動報告会の動画を下記サイトに掲載しています。ぜひご覧ください。

活動報告動画

プチハピしもつけYouTubeチャンネル

URL <https://www.youtube.com/@user-tk8ht7uh5e>



活動報告資料

市ホームページ

URL <https://www.city.shimotsuke.lg.jp/0389/info-0000008308-0.html>



今年度も地域おこし協力隊をよろしくお願ひします。

■問い合わせ先 総合政策課 ☎(32)8886